

協定留学近況報告書

記入日	2017年 06月 30日
留学先大学	アデレード大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): , (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2017年2月ー2017年7月
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科__専攻 / __研究科__専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

オーストラリアから明治大学に交換留学生として来ていた友人がいたので、連絡をとったり、オーストラリア出身の教授、またはオーストラリアに在住経験があった友人や留学していた先輩に準備しておいた方がいいこと、持っていった方がいいもの、気を付けた方がいいことなど聞きました。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ	申請先: 移民・国境警備省
ビザ取得所要日数: 1 日未満 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 550 ドル(カードで支払い手数料を含めると 555 ドル)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか? また、どのように手配しましたか?

パスポートのデジタルコピー、入学許可書、OSHC

具体的な申し込み手順を教えてください。

オーストラリアの VISA 申し込みは全てオンラインで行いました。まず、移民・国境警備省のウェブサイトから ImmiAccount を制作しました。その後申請する VISA の種類を選び、表示された必要書類を用意し、表示される質問に答えました。質問の量は多いのですが、途中でセーブし、他の日にまたその続きから質問に答えるということもできます。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

ビザ取得に関して困った点・注意点

VISA を申請する中で聞かれる質問数がとても多く、とても一日では申請書を作り終わられず、数日かかりました。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

現金調達は7万円ほど日本円からオーストラリアドルに空港で替えてからオーストラリアに渡りました。携帯電話は元々SIMフリーのスマートフォンを持っていたので、SIM だけ現地についてから調達しました。渡航が2月でオーストラリアは夏だったので、日本を出るときは冬の恰好をして、スーツケースの中は夏物だけ入れておき、秋物や冬物は船便で家族に送ってもらいました。渡航する前に、一応明治大学の連絡先やオーストラリア現地での寮、留学先大学の連絡先などを手帳に書いておく、ということも準備の一環として行いました。(実際現地で留学先大学に連絡しなくてもはならず、この準備はしておいてよかったです。) 同じ情報を、家族にも書いて渡しておくのも大事だと思いました。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	カンタス航空				
航空券手配方法	カンタス航空のウェブサイトにて直接航空券を購入				
大学最寄空港名	アデレード空港	現地到着時刻	12:20		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出 迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	20分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

大学到着日 2月13日14時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
	<input type="checkbox"/> いいえ	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	留学先大学から送られてきたメールに申し込みフォームが添付されていて、それを記入して寮にメールしました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

留学先大学が寮の候補地を4つ送ってくれたので、スムーズに選ぶことが出来ました。(渡航前)

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	2月15日～17日、2月20日～24日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	最初の3日連続オリエンテーションはInternational Studentsのためのオリエンテーションで大学の設備についての説明や授業についての説明に加えてアデレードで楽しめること等も紹介。後半の大学全体用のオリエンテーションはどう大学生活を有意義に過ごすか、大学のライティングセンター等のサポートの説明、住居が決まってない人は決め方等について行われました。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	2月27日から

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

滞在許可の申請は学生 VISA なので渡航前にしていれば渡航後は必要ありませんでした。

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

現地でした手続きは寮のチェックイン、携帯の契約、銀行口座開設等。どれも数分で行えました。銀行の口座開設のみ予約を取る必要がありました。留学生が多いのでどこも留学生の対応に慣れており、特に目立ったトラブルもありませんでした。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

パスポートと大学の学生証が必要で、銀行に行って予約をとれば一対一でとても丁寧に口座の説明をしてくれ、スムーズに口座を開設出来ました。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

日本で使っていたスマートフォンが SIM フリーだったので、寮の手続きが終わった後にすぐ SIM だけ買いに行きました。どこの会社でもお店でそのまま一緒に手続きもやってくれたので身分証明(学生証等)を忘れなければ特に問題ないと思います。半年だったのでプリペイドのものにし、毎月自分でクレジットカードを使ってオンラインでデータを購入していました。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(1月30日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

大学からの案内メールの中に、授業によっては店員を設けている授業があると記載されていたので、はやめに履修登録をすませるよう心がけました。すべて留学先の大学のウェブサイトで自分の学生番号、パスワードを使い登録するので、シラバスを開いて一つずつ自分の興味のある授業の内容、行われる時間帯と曜日を確認して履修を組みました。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？

現地での変更、追加、削除すべて可能でした。3月に授業を何回か受けてみてから授業の変更をすることが可能だったので、自分が興味のある、自分が学びたいと思った事にあった授業を履修することが出来ました。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床			
8:00							
9:00		授業	授業	授業			起床
10:00	自習	授業	授業	授業	起床	起床	
11:00	自習	自習	授業				
12:00	自習	お昼ご飯	授業	お昼ご飯	自習		
13:00	お昼ご飯	自習	授業	自習	自習	お昼ご飯	お昼ご飯
14:00	授業	自習	課外活動	自習	お昼ご飯		
15:00		自習	課外活動	自習	自習		
16:00	課外活動	自習		自習	自習		
17:00	課外活動				洗濯		
18:00	課外活動						
19:00		洗濯					自習
20:00							自習
21:00							自習
22:00							
23:00	就寝	就寝	就寝				就寝
24:00				就寝	就寝	就寝	

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

大学のサポートはとても充実していて、寮も色々な国から来ている留学生と出会えることが出来、とても充実しています。しかし、今まで周りにオーストラリアアクセントの英語を話す人がほぼいない環境だったので、最初数か月ほどアクセントに慣れるのに時間がかかりました。授業は難しい、易しい関係なくとにかく自分が興味のあることに関連した授業をとったので、課題もとても多く大変ですが、なんとか自習時間をたくさん確保してこなしています。特にチュートリアルの授業は、授業前に読んで調べて考えをまとめてから授業でそれを発言することを求められるので、予習がとても重要だと感じ、多めに自習の時間をあてて勉強しています。履修している3科目のうち2科目は日本人が私だけなのでチュートリアルで日本のこと(社会学の授業なら日本の社会について)も聞かれることが多く、授業で扱うオーストラリアの社会についての予習だけでなく聞かれそうな部分の日本の社会についての調べものもしているととても時間がかかってしまうことが多いので、日本について知っておくのも大事だと改めて感じています。自由時間はフラットメイトや大学の友達とご飯を作ったり、ご飯を外に食べに行ったり、ボードゲームをしたりショッピングをしたり、ただずっと喋っていたりと日によって行うことは違いますが楽しい時間を過ごしています。週末は旅行や少し遠出をすることが多いです。試験前や課題提出前はひたすら朝から大学に行ってずっと勉強していることが多いですが、試験後や課題があまりない時は基本的に友達と過ごしています。街自体はあまり危ないと感じることもないですが、夜は寮が街の真ん中にあるので少し帰り道気を付ける必要があるかなと思うことがあります。寮は毎日のようにイベントを開催しているので、そこでオーストラリアの文化に触れられることもあります。入学当時から「海外からみた日本」に興味があったので留学先大学でも日本や他のアジアの国について学ぶ(ディスカッションが多めの授業)を履修したのですが、そこで他の留学生やオーストラリア人が日本について何を知っているのか、どう感じるのか、どの様なイメージを持っているのか、なぜそう思うのかを知るのがとても勉強になり楽しいのです。それに加え、留学先大学で入ったサークル(日本語文化関連サークル)の人と日本について話すのも、授業では聞けない意見が聞けたりして新たな発見がたくさんありとても勉強になります。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

アデレードはあまり大きな街ではありませんがとても過ごしやすく安全で勉強するにはとても良い環境です。街の人も優しいです。留学をする前に留学中に経験したいこと、留学が終わったらどのような自分になりたいか等を考えておくのはとても大事だと感じているので、留学する前に手帳等にちょっと書いておくといいかもしれません。留学は新しいことを経験出来る新しいことを学べる機会ですが、同時に自分のこと、自分が育った国や文化、社会について考えさせられる経験にもなると思います。留学中はあまり自分の部屋にこもらないで、なるべく大学や共有スペースで過ごすより友達と仲良くなったり友達の友達と仲良くなったり、全く知らない人と話をする機会があったりしていいと思います。とにかく色々なバックグラウンドを持つ人と話すことが充実した留学生活を送ることの一つの鍵となると思うからです。どこの国に留学に行っても同じかもしれませんが、留学先にも日本人はたくさんいます。他大学の日本人学生と知り合い助けあうのもいいですが、せっかくの留学生活、ずっと日本人学生と一緒にいるのではなくて、他の国からの留学生とも交流する様にするより新たな発見を得られると思います。危機管理の面に関しては、領事館から来るメール、大学からのメールは常にしっかり読むようにすること、貴重品は大学内でも寮の共有スペース関係なく少しの時間でも自分から離さないことが重要です。留学をする前から大変なこと、不安なことたくさんあると思いますが、時に周りに助けを求めると必要なことの一つです。「せっかく留学にきたから」と頑張ることも大切ですが、ホームシックになったり、試験前に不安でいっぱいになってしまったりした時は、遠慮しないで大学の International Student Support 等に相談することをオススメします。日本と似ている部分も異なる部分もあり、同じオーストラリアという国の中でも州や街によって全然雰囲気が変わったり、勉強以外にも学べることが多いオーストラリア、その中でも自然が多くリラックスした中で勉強し生活が出来るアデレード、ぜひ楽しんでください。